

# 協議会

事務局会議

全体会議

就労部会

相談部会

くらし部会

当事者  
(スイーツ等)

居住

精神障害にも対応した地域包括ケアシステム

# 行政

## 基幹センター

7名: 常勤 2名: 非常勤

基幹としての現状と課題

- ・常勤7名のうち2名が兼務している
- ・専任の相談員を配置する事が望ましい(効果があがる)

こども部会

トントントン

相談業務

基本・一般相談  
居住サポート  
困難ケース対応

個別調整会議

基幹としての現状と課題

- ・R6年度以降の新規は、原則として指定事業所へつなぐ、もしくは連携しての対応(原則、作成は控える)が望ましい

計画作成 約70件 / 9名

研修企画・実施

スタートアップ研修

スキルアップ研修

権利擁護研修 啓発研修

要検討

- ・指定相談支援事業所との連携(各事業所との面談?)
- ・事業所や相談員を増やしていく必要性

# 拠点整備

基幹としての現状と課題

コーディネーターが専任で動ける体制が望ましい

緊急時の受け入れ調整

緊急時の受け入れ先開拓

体験の場

相談対応

人材育成

要検討

- ・予備軍となりうるケースの把握(民生委員、家族会等との連携)
- ・緊急時の連絡体制整備(24時間・365日 相談対応)

# 相談支援体制整備

相談支援部会企画会議

初任者研修地域実習

人材育成(事例検討・スーパービジョン)

主任相談支援専門員研修受講推薦

# 虐待対応

24時間・365日 通報受付・対応

緊急時の受け入れ先調整・開拓

虐待防止・権利擁護研修の実施

要検討

- ・苦情対応と虐待対応の判断とその後の動き
- ・モニタリングの必要性
- ・圏域内の事業所対象(管理職対象)の取り組み...意見交換など?

# 自立支援ネットワーク（案）

